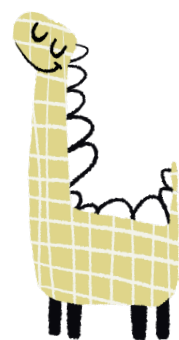


第11回 社会福祉シンポジウム

見えない私が生きる世界



地域で子どもを産み、育てる…そんな当たり前のことに、いくつものハードルを乗り越えなければならない人がいます。視覚障害があっても地域で子育てする道を切り開いてきた女性お二人を招いて、障害のある女性の置かれている現状や地域での子育ての実際と必要な支援についてお話していただきます。頑張らなくても自分らしい人生を送ることができる社会を目指して、みんなで語り合しましょう。

2025年

日時

11月9日

13:30-16:30

(13:00開場 学生13:00集合)

会場

相模女子大学

夢をかなえるセンター 4階
ガーデンホール

相模原市南区文京2-1-1 アクセス：小田急線相模大野駅から徒歩10分

講師

藤原久美子さん

視覚障害当事者として、複合差別の問題に取り組み国際的に活躍。自立生活センター神戸Beすけっと事務局長、DPI女性障害者ネットワーク代表。

尾濱由里子さん

相談支援専門員、ピアカウンセラーとして地域で暮らす障害者を支える活動に従事。特定非営利活動法人障害者自立生活センター・スクラム事務局長。

お申込みは予約フォームから

申込〆切：11/7（金）



お問い合わせ：

狩野晴子（相模女子大学）

メール：h-kano@star.sagami-wu.ac.jp

電話：042-742-1411（代表）



※本シンポジウムは、2024年度相模女子大学特定研究助成費（B）を受けて実施した「視覚障害のある女性の妊娠・出産・育児に関する現状と課題～複合差別解消に向けた当事者と協働する専門職養成の試み～」の調査研究の一部です。

主催：相模女子大学人間社会学部 後援：社会福祉法人相模原市社会福祉協議会